



進路だより

6月19日(月)

No. 5

第二中学校進路

自分の進路と向き合う

修学旅行、楽しかったですね。77期生のみんなのいいところがたくさんあったように思います。代議員やレク係が中心になってはいましたが、その思いを受け止める周囲の存在がなければ成功とはならなかったのではないかと思います。受験は団体戦。楽しい時うつらい時も、127人でつくり上げたこのつながりを大切にして受験を乗り越えていきましょう。

さて、修学旅行の解散式で落合先生が言っていたことを覚えていますか？

「修学旅行中は見通しを持つ力が足りなかったんじゃないかなと思います。

今年は受験生として先のことを見通して行動することが大切になります。」

ということをおっしゃっていましたね。修学旅行も終わり、いよいよ進路に

向けても動き出さないといけません。ということで、今回は「進路希望調査」についてのおたよりです。



第一回進路希望調査

本日配布された「第一回進路希望調査」は、7月に行われる三者懇談で使う大切な資料となります。以下の4つのことを自分なりにしっかり考えて提出してください。

○必ず保護者と話し合いの場を持つこと

みなさんの進路を選ぶのはみなさん自身です。しかし、進学するにしても就職するにしても、みなさんの意思だけではどうにもならない部分がたくさんあります。特に進学する場合、保護者の力なしでは受験することすらできません。**しっかりと保護者と話し合い**、進路実現に向けてお互い納得の行く答えを導き出せるようにしましょう。

○点数だけで進路を考えない

学力は、進路選択の上で考えなければいけない一つの条件です。しかし、この時点で学力にしばられる必要はありません。それよりも「卒業した後何がしたいのか」、「どんな学校に行きたいのか」、「**進学してどのような高校生活を送りたいのか**」などを考えるようにしましょう。「**受験3か条**」の中に「**行けるところより行きたいところ**」という項目があったと思います。頑張ろうと思える何かを見つけることが一番大切です。

○わからなくても大丈夫！何がわからないかを見つけよう

今回の進路希望調査は、みなさんにとっても初めてのもの。進路についてまだまだわからないことも多いと思います。なので**まずは自分の未来について考える**ことが大切。学習においても同じことが言えますが、何がわからないかをしっかりと自分で把握しましょう。今志望校が決まっていないということは決して恥ずかしいことではないからね。

○期限厳守！絶対！

進路希望調査に限らず、進路関係書類は絶対に遅れないこと。今後、1日でも遅れたら入試やみんなの進路に大きく影響を及ぼす書類がたくさん出てきます。締切には細心の注意を払って、**早め早めの提出を心がけてください。**

【受験3か条】

- ・受験は団体戦
- ・行けるところより行きたいところ
- ・期限厳守

進路決定には、どんな高校があるか情報を入手することも大切！情報入手もしていこう

